

総会への出席者募る

84人参加、第1回理事会

平成19年度第1回理事会は、7月2日(月)午後6時から、秋田市のキャッスルホテルにおいて84名が出席して開催された。同窓会の今後のあり方や、8月19日(日)に予定されている総会に向けて討議された。

亡くなられた方に黙祷を捧げ会は始まった。次いで、辻兵吉会長から「入学式に出席した。少子化で生徒数が少なかったが、しっかりしていると感じた。同窓会は会員の浄財を戴き順調に進んでいる。来月の総会では、多方面で活躍している先輩のいい話を聞けるように努めたい。」旨の挨拶があった。

次いで出張中の柴田義弘校長に代わり、北條範雄教頭から新任の安藤巳智子教頭と鶴田宣夫主幹(兼)事務長の紹介と挨拶があった。概略は「現在全教職員七十九名、生徒は学年八クラス、全校九百五十一名、女子は四割、三百

六十四名……現在の問題は大体育館が耐震レベル4で大地震があると崩壊の恐れありと診断されたこと。対策に頭を悩ましている。」なお、大学入試、部活動については別紙面を参照されたい。

次に仙波昭彦事務局長からの会務事業報告。次いで行われた常置委員会報告の概略は次の通りである。

◎企画委員会及び当番年次会議 (佐々木博良委員長)
本年度当番年次は3と4のつく年次、昭33〜平元。同窓会活動の活性化について

考えていきたい。総会の出席者を増やしたい。当番年次、女性への呼びかけをまずは強くしたい。若年次の会の組織化と充実を図る。若年次の会はよいきっかけになっていっているので、卒業十五周年にも呼びかけ、サポートしていききたい。本年度総会の講師はスイカ開発に携わった三木彬生氏を第一に考えている。



◎財政委員会(速水洋子委員長)
十八年度会費納入の目標額だった千二百万円をクリアできよかった。生徒数減で入会費が減となっている。今後会費の目標をクリア出来なければ行事等長期的展望が必要だ。「だより」を入札にし、三年契約で武内印刷に依頼した。

◎名簿委員会(工藤雄一委員長)
五月一日現在、会員数二万八千五百二、住所判明者二万六百十九、判明率72・

◎広報委員会(高島清子委員長)
「だより」八十一号は七月二十日に発行される。内容の充実と共に、手に取って読んでもらえるよう割付等も工夫したい。折らないで発送する。副委員長大和宇一さん。

会務事業報告、常置委員会(企画委員会、財政委員会、名簿委員会、広報委員会)の報告があり、次いで議事が審議された。最初に平成十八年度収支決算。続いて平成十九年度事業計画案と収支予算案について、質問、審議の結果、原案どおり承認された。

- ▼**常置委員会異動**
- ▼**企画委員会** (退任) 委員 有明 雅弘(学) (転勤のため)
- ▼**財政委員会** (退任) 委員 伊藤 敏郎(学)
- ▼**広報委員会** (就任) 委員 三浦 義則(学) 委員 高垣 一成(学) 委員 桑原 透(昭58卒)
- (就任) 武内 伸文(平2)

- ▼**常置委員会異動**
- ▼**企画委員会** (退任) 委員 有明 雅弘(学) (転勤のため)
- ▼**財政委員会** (退任) 委員 伊藤 敏郎(学)
- ▼**広報委員会** (就任) 委員 三浦 義則(学) 委員 高垣 一成(学) 委員 桑原 透(昭58卒)
- (就任) 武内 伸文(平2)

平成19年度の総会を左記により開催しますので、万障お繰り合わせのうえ、ご出席下さいますようお願い致します。

日時 平成19年8月19日(日) 午後2時
場所 シヤインプラザ平安閣秋田

「スイカ」の三木氏講演
19年度総会 8月19日、平安閣で

記念講演 三木 彬生氏
(昭和34年卒・神奈川臨海鉄道常務取締役)
演題 「ICカード切符開発の裏ばなし」
懇親会 午後4時30分(会費5000円)
※一般会員で出席ご希望の方は、お手数でも同窓会事務局(☎018-832-9553)にご一報下さるようお願い致します。